



皆さんおはようございます。この時期は入学・進学・就職あるいは働く人々には企業年度の始まりなど、極めてお忙しい中、こうして多くの方々が平成27年度通常総会にご出席いただきましてありがとうございます。

さて昨年度は防犯防問題を柱にいくつかの施策をボランティア協議会、防犯パトロール隊、自衛消防団ならびに行事部や婦人部、各班の皆様のご協力をいただき実施することができました。改めてこの場をおかりして御礼申し上げます。

振り返ってみますと、年間を通していろいろな行事等がありました。率直なところ気がかりな点があります。皆さんもわかっておられると思いますが、同じ顔ぶれがそろって企画・立案・実行に当たっているケースが多く見受けられます。この方々はとても貴重な存在であり、これからも可能な限りご協力を頂きたいと思っておりますが、後に続く新しい人が自治会活動に関心を持ち、各々の立場で協力していただくことが極めて重要であります。

そこで少し時間を頂いて今一度、自治会活動に対する住民参加について皆様と共に考えてみたいと思います。日本にはたいていどこにでも行政と連携しながら、その地域の様々な問題のとりまとめをしている自主的な自治組織があります。それが『自治会』です。人は同じところに住み、一緒に生活していると解決すべき問題が絶えず生まれます。自治会は全世帯加入が原則です。その理由は、地域と地域住民の共同の問題に対処するのが自治会の役割だからです。人はお互いに協力し合わないと生きていけません。

家族や親戚間で生活を支えあいながら、同じ地域に生活する人々と共に力を合わせる必要があります。今の時代は生活するための物理的条件：電気ガスなどのいわゆるインフラストラクチャーの整備が進み、各家庭には便利で長持ちする電化製品や設備、インターネットなどが普及し、ソフト面でも公的な社会保障や保険制度が充実してくると、隣近所に頼らなくてもとりあえず生活できるようになっています。個人の生活様式が多様化し、気ままな暮らしを求めるようになると、地域問題や行事にかかわることを避ける傾向も現れるようになりました。

しかし、これは地域で住民が孤立することを意味しています。その結果、孤独死や地域の安全性の低下という問題も生まれてきました。さらに、個人中心の生活を営むためにはお金があって自由に経済的・社会的なサービスをうけることができることと、ごみ処理、街灯設置、災害時の対応など生活上の細かいことまで行政がカバーしてくれるという条件が必要になります。しかし、あらゆる面から考えてみても行政が細かな地域の問題の解決にまでは手が届きません。

そうすると、生活上の問題に加えて、例えば地域での子供の安全や、災害時における高齢者の安心の確保といった問題は地域の役割として避けては通れない重要なことです。そのためには、どんなことでも協力しあえる住民の組織が必要であるということを一人ひとりが改めて理解していただきたいと思っております。

多くの住民の参加でいっそう価値が高まる。自治会は私たちの大切な財産であります。

いろいろ申し上げましたが、今年度は大きな課題を抱えております。自衛消防団は発展的解団となり、あらたに区民全体による自主防災組織を次期区長の元に立ち上げる必要があると考えております。広く安全・安心に資するため又自治的力量を高めるためにも重要なことであります。住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に本日の総会が建設的ご意見をいただき、効率的に議案進行が図られますようお願い申し上げます。私のご挨拶といたします。ありがとうございました。

平成27年度 黒石団地区自治会役員の皆さんです。宜しくお願い致します。



阪口副区長



江口会計長



時松 東組長



糸山 西組長



田中 南1組長



元田 南2組長



塚本 北1組長



高良 北2組長



蒼 中組長



塚野 公民館主事



林田 行事部長



井福 婦人部長



津留 広報委員長



柚之原 監事



清崎 監事



青山 相談役

平成27年度 黒石団地区ボランティア協議会の皆さんです。宜しくお願い致します。



歳嶋 公設消防団
黒石団地担当



児玉防犯パトロール
隊長



池田 夏まつり実行委員会
委員長



阪口 文化祭実行委員長



奥原ひまわりランチ代表



東 悠々クラブ会長



東 くぬぎサロン代表



軸丸ひまわり倶楽部代表



堀 子供会長